

# 5月の「南小あったか宣言」記念日の話

令和2年5月25日（月）

瑞穂市立南小学校 大野 雅義

※お子さまに内容がよく伝わるよう、お家の方で分かりやすく読んであげてください。

南小の皆さん、こんにちは。今日は5月25日なので、「南小あったか宣言」記念日です。「人がうれしい気持ちになることをする、人がいやな気持ちになることはしない」に関係する話をしたいと思います。

2月29日に始まった長いお休みでしたが、いよいよそのお休みも終わり学校が始まります。お休みの期間中、用事があって学校においでになった皆さんのお家の方とお話しする機会が何回かありました。そんなとき、「お子さん、元気ですか？」と尋ねると、皆さんの家での様子をいろいろと教えてくださいました。「友だちに会えないから、さみしがっています。」とか「学校があったときみたいに、運動場で走り回って遊びたいって言ってます。」というような話を聞くことができましたが、その他にも、「手伝いをよくやってくれています。」とか「下の子のめんどうをよくみてくれています。」という話も聞くことができました。

校長先生は、それを聞いてとてもうれしい気持ちになりました。なぜかというと、お手伝いをやったり、下の子のめんどうをみたりすることは、家で「南小あったか宣言」をがんばっていることになるからです。皆さんがお手伝いをすれば、お家の方が助かります。皆さんが下の子のめんどうをみれば、やっぱりお家の方が助かりますし、下の子も楽しく過ごせます。だから、皆さんがお手伝いをやったり、下の子のめんどうをみたりすることで、家族の人はうれしい気持ちになったと校長先生は思っています。

もうすぐ学校が始まります。なかなか会えなかった友だちとも会えるようになります。今までは、お休みのために友だちと会うことができなくて、友だちがうれしい気持ちになることをしようと思ってもすることができませんでした。でもこれからはちがいます。学校が始まったら、お休みの間のぶんまで、「人がうれしい気持ちになることをする、人がいやな気持ちになることはしない」を皆さんががんばれるといいなあと思っています。